

保育おおさか

平成18年2月1日 第366号

大阪府社会福祉協議会・保育部会

☎ 06-6762-9001 Fax 06-6768-2426



カイムキ・クリスチャンスクールにて

第31回海外研修

ハワイ
ホノルル

家庭との「つながり」大切に

第31回保育海外研修（団長／嶋田典之取石南保育園園長）は、1月12日（木）～17日（火）の6日間、総勢43人でハワイ・ホノルルの2施設（アーリーエデュケーションスクール／ワイカハラプレススクール）を訪問した。

世界一過ごしやすいといわれるハワイの穏やかな気候のもと、保育環境の差を感じたり、共感したり、子どもたちと触れ合う時間を過ごしたりと、参加者もさまざまな刺激を受け、また、大いにリフレッシュできた研修となった。

第31回目を迎えた今回の研修では、30年前、第1回海外研修で訪問した施設である、カイムキ・クリスチャンスクールにも立ち寄った。参加者の人数の関係もあり、施設内を見学することとはできなかったが、30年前を思い、写真撮影をおこなった。

その後、2班に分かれて研修がおこなわれ、アーリーエデュケーションスクールと、ワイカハラプレススクールの2保育園を視察した。ハワイでは、子どもたちと保育園の信頼関係もさることながら、保護者と保育園、保護者と保育士の信頼関係を作り、それを保育に反映することや、人種への



（2面へ続く）

日本から持参したおもちゃ

配慮などが施設設立条件のひとつとなっている。そのため、どちらの施設も家庭と保育園とのつながりが印象的な研修であった。

日本からは折り紙手裏剣やコマ、紙ずもうなど、子どもたちと一緒に遊べる手作りのおもちゃをプレゼントとして持参した。



「この人の笑顔、ほんまに可愛いわ」と母が言うので誰のことかと思ったら昨秋、大関に昇進したブルガリア出身の琴欧州関のこと。

なかなか好感の持てる力士である。相撲にあまり関心のない私はこの母の言葉でにわかファンになり、番付表を見てびっくり、幕内力士42人中なんと11人が外国人である。

「郷に入れば郷に従え」というが、角界はなおさら古いしきたりや礼儀の残る社会と聞く。どの力士もちゃんと鬘を結っていて当然回しを締めている。この鬘で母国に帰郷するとしたら、やはり着物を着るのだろうか？

相撲で成功するために遠い東の国にきた以上「郷に従っている」のだろう。

片や日本の若者は茶髪にパーマ、成人式だけの振袖……そういえば和装の女性をとんと見なくなった。

昔、参観日に母たちの多くが和服姿だったのを懐かしく思い出すのは何とも心地よい。齢がばれるのを覚悟して……。

（K・M）

保育部会 新年互礼会

新たに育児相談員認定37人

保育部会は、平成18年の新年互礼会を1月24日、業業年金会館で開催し、115人が参加した。

永野治男部会長が今年の課題と抱負を述べた挨拶の後、育児相談員認定証の授与式がおこなわれた。



宮内保美さん

今回、認定を受けた37人の保育士を代表して、千里聖愛保育センターの宮内保美さん（写真）が大阪府児

ぐる情勢や子育て支援の課題についての大きな動きについての話があり、大阪府議会議員の若林まさお議員、土師幸平議員、伊山喜二議員、浦野靖人議員が出席され、支援の言葉をいただいた。

また、部会ホームページの作成状況が報告され、その後、高岡國士前部会長・全国経営協会長の乾杯で、なごやかに懇談・交流がおこなわれた。

飯尾室長から、保育を

緑・ひろびろ すばらしい環境!

アーリー エデュケーション スクール



ひろびろとした園庭で遊ぶ子どもたち

アーリーエデュケーションスクールは、ハワイの官公庁地区の中心に位置し、芝生や木が多く、広々とした環境の保育園だ。官公庁職員の共働き家庭の子どもたちが多く、午前6時30分から夕方5時30分まで態勢を整えている。

園児は、18か月から5歳児までの264人。発達別に9クラス編成である。朝7時30分までに登園すると朝食の提供があり、働く親にとつては心強い。その他、おやつが午前と午後1回とランチの提供がある。アレルギー食には対応しておらず、アレルギーの子どもは持参して登園する。

ここでは、「運動会」という行事はなく、保護者が同行し、「遠足」を毎月開催している。

各保育室は独立し、どの保育室にも園庭と遊具が配置され、それぞれ違う場所で遊んでいても、保育士の目が届くよう配慮されている。

保育は、センター方式(コーナー保育)が取られ、大まかなことが決められているものの、担任の自主性に任されている。集団生活というより、家庭の延長を実現する場であるという目的意識が感じられた。また、保護者が担任を選べ、保育士の研修受講ややる気に対するポイント制の導入など、厳しい部分も見られた。

ワイカハラ
プレススクール
ひとりずつに
カリキュラム

ハワイでも高級住宅街に面し、自然に恵まれた中に位置するワイカハラプレススクールには、94人が在籍。中には日本人の子どももあり、日本語と英語を使い分けて生活をしている様子もうかがえた。

一番の問題点は?という質問に対し、「38人の定員に300人以上の希望があるなど、この園を希望される子どもを全員入園させることができないこと」という答えが返ってくる、人気

の保育園であった。スタッフは全員が救急救命の講習を受けた。講し、万が一の場合に備えられるようになっていた。また、腰に園内無線をつけており、緊急の場合

歳児が600ドルと、日本よりかなり高い印象を受けた。保育料には朝食・昼食・おやつが含まれ、ベジタリアンフードと普通食の2種類が用意されている。

保育内容は、クリエイティブカリキュラムと称し、①社会的発達 ②身体的発達 ③知識的発達 ④言語的発達の4分野でそれぞれ年齢に分かれたチエツクリストがあり、それを「できていない」ときどきできる」「できていない」の3段階に分かれて評価し、コンピュータシステムで入力し、ひとりひとりと、今後のカリキュラム

園庭で記念撮影

紙ずもうに興味津々

みんな集合写真



子どもたちと遊ぶ時間も

各クラスには家庭で撮影されたファミリー写真が飾られ、保護者同士や保護者と園との連絡掲示板も設置されていた。年間カリキュラムの中に、保護者の作品

展も導入されるなど、家庭のつながりを重要視している部分が多くみられた。

ハワイという土地柄もあるのか、非常にのびのびとした環境で保育がおこなわれ、子どもたちも落ち着いて様々な活動に取り組んでいる様子が感じられた。

参加者は園庭や施設の広さ、緑に覆われた環境の素晴らしさに感動した様子だった。子どもたちと遊ぶ時間も取つていただき、笑顔あふれる有意義な研修となった。

平成17年度 保育海外研修参加者名簿

(順不同・敬称略)

取石南保育園	嶋田 典之	古川園	松成 晋一
旭ヶ丘学園	河田 千織	文化保育園	平井ナオミ
旭ヶ丘学園北野分園	堀川千寿子	文化保育園	山田 有紀
池上わかば保育園	橋本 良孝	横塚台保育園	三井亜紀子
池上わかば保育園	井阪久仁子	マツガ保育園	永野 淑子
泉佐野すえひろ保育園	田中 正清	まづら駅前おおぞら保育園	高垣 裕美
岡町学園	西川 久美	三矢ゆりかこ保育園	堀内 恵子
岡町学園	佐藤 由起	ゆめの子保育園	錦織 孝江
貝塚中央保育園	川崎 孝	ゆめの子保育園	西岡真由美
貝塚南保育園	片山 聖子	ゆりかこ保育園	岩本 美香
神田保育園	坂井 里美	陽気保育園	木戸 千宝
神田保育園	竹中 幸代	陽気保育園	奥谷美和子
ココアンジュ新家	西浦 正義	若宮保育園	中川 恵理
清水保育園	野田 淳子	若宮保育園	薛 裕美
清水保育園	中川 智美	若宮保育園	三島多恵子
清水保育園	上坂美智子		
清水保育園	吉田 直美		
新堂保育園	許斐亜紀子		
杉の子保育園	永井マサ子		
つくし保育園	奥田 和代		
西若宮保育園	春名 妙美		
晴美台保育園	山路 久美		
ひし的美東保育園	笠野 亮子		
ひし的美東保育園	天野 智代		
深井保育園	田邊 聖美		
古川園	大西 宏幸		
文化保育園	松成 晋一		
文化保育園	山田 有紀		
横塚台保育園	三井亜紀子		
横塚台保育園	永野 淑子		
マツガ保育園	高垣 裕美		
まづら駅前おおぞら保育園	堀内 恵子		
三矢ゆりかこ保育園	錦織 孝江		
ゆめの子保育園	西岡真由美		
ゆめの子保育園	岩本 美香		
ゆりかこ保育園	木戸 千宝		
陽気保育園	奥谷美和子		
陽気保育園	中川 恵理		
若宮保育園	薛 裕美		
若宮保育園	三島多恵子		

防犯・防災ツール

携帯で

よい子ネットがスタート

平成17年度の保育部会事業として「よい子ネット」がスタートしました。これは、3年前から兵庫県全域と17年4月から大阪市内でおこなわれていた「防犯・防災」ツールとして携帯電話のメール配信により防犯

していただいています。一月初旬で、この保育部会のメール配信の登録者数は4400件、全保育園の登録者数は8422件にのぼっています。

のになつていと思います。また、地方にいる祖父母にも携帯電話を使って保育園

大阪府

パイロットプラン事業にも

そして、平成17年度大阪府のパイロットプラン事業にも選定され、大阪府及び各市町村や大阪府警本部などの行政機関との連携を図ります。

水：先生から見られて、子育てをするお母さんは、どう変化してきたのか、お聞きしたいのですが。

北：0・1歳児対象の保育園長をして28年になりますが、まず、非常にスマートフォンになられましたね。いわゆるドン、とした「母さん体型」じゃなくなってきた。その分、迫力もなくなってきた感じがします。



水崎編集委員長

水：視線が上から下なわけですね。

北：そうですね。そして、迎えも変わりました。これまででは、仕事帰りのお母さんが「ただいま！」と駆け込んできて子どもを抱きしめる、というミニドラマが見られたのですが、そんなこともなくなりまして、スーッと入ってきて、スーッと帰ってしまふ。

水：それは、もともと無いのではなく、無くなった

わけですか？

北：なくなりましたね。必死で働き、子育てをする、気迫や、いろんな意味での頑張りというものが見られない気がします。

水：父親はどうですか？

北：昔は母1人で頑張る時代でした。父親の影はあまり無かった。

最近では父親も協力的で、非常にいいことだと思えますが、父親が母親をして、家庭に母親が2人いるみたいになってきている感じがするんですね。

水：それは、今のお母さんたちには、ひとつだけアドバ

北：ウサギとカメの話、知ってるでしょ。どうしてウ

サギは負けたんですか？

水：ウサギが昼寝をしたから。

北：表面的にはそうですが、根本的な違い、分かりませんか？ウサギはカメに勝つことだけを考えていたんです。ゴールを見ていなかった。

ところがカメは、最初からうさぎじゃなくて、ゴールを目指してこつこつ歩いたわけです。

水：そうですね。

北：今の子育てはウサギ型なんです。子育てのゴールを見えていない。ゴールというの、子どもが大きくなったときに、自分のことをちゃんと考えられるようになっていくかどうかです。だけど、長い目で見られないんです。

その場で良ければよい、そんな感じがします。隣の子が目標なんです。

保育園や育児で一番大切なのは、立派な大人になるための基礎をシッカリ作ってあげることだと思ふんです。

北：基本的には、思いやりや自信、好奇心を持ち、他人とコミュニケーションを取れる、そういうことを大切に育てていけばいいと思ふんです。

もっと目標を遠くに置いて、子どもを信じてあげて、ゆったりする方がいいと思ふのですが…

(次号へつづく)

対談・落語医者の 保育うだうだ話 ウサギとカメ論

今回は、北畑先生と、保育おおさかの水崎編集委員長との対談を紹介し、長期にわたって連載していただく中で、お母さん達の変化について、お聞きしてみました。



北畑先生

それで、話す言葉が、指示・禁止・命令・恫喝の4種類が多い。「知りませんよ」、「帰りますからね」というようなことです。

水：それは、もともと無いのではなく、無くなった

北：ウサギとカメの話、知ってるでしょ。どうしてウ



ブロックだより

雪あそびで リフレッシュ!

河内ブロック (東大阪)
スキー・スノボ研修

「雪あそび」シーズンに入り、東大阪では恒例のス

キー&スノボ研修を開催。1月21日早朝、夜行バスで志賀高原焼額山スキー場に到着しました。信州の一面白銀のゲレンデを目の前にすると長旅の疲れも何のその、午前中はスキーとスノボに分かれてホテル前のゲレンデでレッスンを受けました。何となく滑って、止まって、少し曲がれるようになりしました。子どもたちとの「スキー遠足」でも、これでちょっと自信がもて



たくさんの笑顔に囲まれて

ます。

1日目の午後と翌日の午前中は各グループに分かれて転びながら、笑いながら、他の参加者と時々顔を合わせ、声を掛け合い楽しい時間を過ごしました。土曜日の夜、ナイトスキーを楽し

んだ元気な参加者も多く、充実した焼額山スキーを満喫したようです。

1日半の間に、スキー&スノボの技術も向上し、それ以上に志賀高原の新鮮な空気と雪に触れ、たくさんの仲間の笑顔に囲まれて、心のリフレッシュができました。

保育園をたずねて

336

寝屋川市

桜木保育園

京阪電車寝屋川市駅から徒歩7分、園舎の前には護岸整備された魚の泳ぐきれいな川があり、水鳥も見ることが出来ます。春ともなれば川岸に植えられたツツジが咲き乱れ、園舎裏には緑地公園が広がり、そこに咲くさくらは行き交う人の目を楽しませてくれるという自然に恵まれた桜木保育園は、今年創立30年を迎えられます。



みんなでカルタとり 誰が早いかな?

「健康で生きいきした子ども」「感性豊かな子ども」「思いやりの心を持ち仲間を大切にする子ども」を目標に掲げ、保育してこられました。

「園生活の中で遊び上手な年上の友達にあげられたいわゆる優しい心が育っています。職員は「和顔愛語」をモットーに、これからも園児、保護者、職員が楽しさを共有できる保育園を目指しています。」と森川園長は明るく語られました。

手品?魔法? パネルシアター

堺ブロック
保育士研修会



高橋先生の楽しい話

今年度保育部会海外研修の団長は、副部会長の嶋田典之さん。圧倒的に女性の多い団体、総勢43人。そんな中、団長の地元泉州ブロックから男性4人に府社協の葭矢常務と男性助っ人(?)での研修旅行となった。常夏の島とはいえ夜ともなれば10度以下と思われるほどの冷え込みよう。ジャンパーを着込んでの夜のハワイの



散策となった。訪問予定である2か所の保育園や、ハワイの歴史や文化を学ぶことが出来る「ポリネシア文化センター」での常務始め男性陣のフォローは団長の支えになったことは間違いない。そのご褒美か、昼のフリータイムを利用してのゴルフも男性の仲間がいればこそだ。真に花も実もある研修旅行となった。6日間ご苦労様でした。

育に使えるということもあって、真剣に取り組む姿が見られました。受講者の一人からは「先生の技法は、まるで手品を見ているよう。大人がこれだけ心をひかれるのですから、子どもたちは魔法にでもかかったように感じるのでしょうか。」との声も聞かれ、楽しい研修となりました。

(保育園平和の園 N・S)

発行所
大阪府社会福祉協議会
保育部会
TEL (06) 6762-9001
発行人 男 勝
編集人 永 水